

《無断転載を禁ずる》

2021年度 群馬県立女子大学文学部国文学科  
一般選抜（前期）

・ 出題意図

問題一 （一）は現代文の論理的な文章に関する問題です。頭木弘樹「なぜ「すごくゆっくり」なのか？」を題材としています。ゆっくり読むことで得られるものに関する考察を正確に捉えているかどうか、またそれを簡潔に記述できるかどうかを問うものです。（二）は随筆的文章に関する問題です。西平直「散歩の中で」を題材としています。自然や散歩をめぐる筆者のさまざまな思いについて、正確に理解できているかどうか、またそれを簡潔に記述できるかどうかを問うものです。

問題二 室町時代の御伽草子、『さいき』から、佐伯が関わった二人の女性と佐伯自身が出家した経緯の知られるくだりを選び、題材としました。古文の基礎的な文法や語彙の知識が身についているかどうか、また、そうした基礎的な知識を運用して、登場人物どうしの関係や状況が読み取れたか、佐伯の本妻のはかりごとやその思いが理解できたかどうかを問いました。